

# Birdを活用した共同輸配送および生活インフラ維持の実現

協議会名：(仮)持続可能型生活インフラ構築協議会

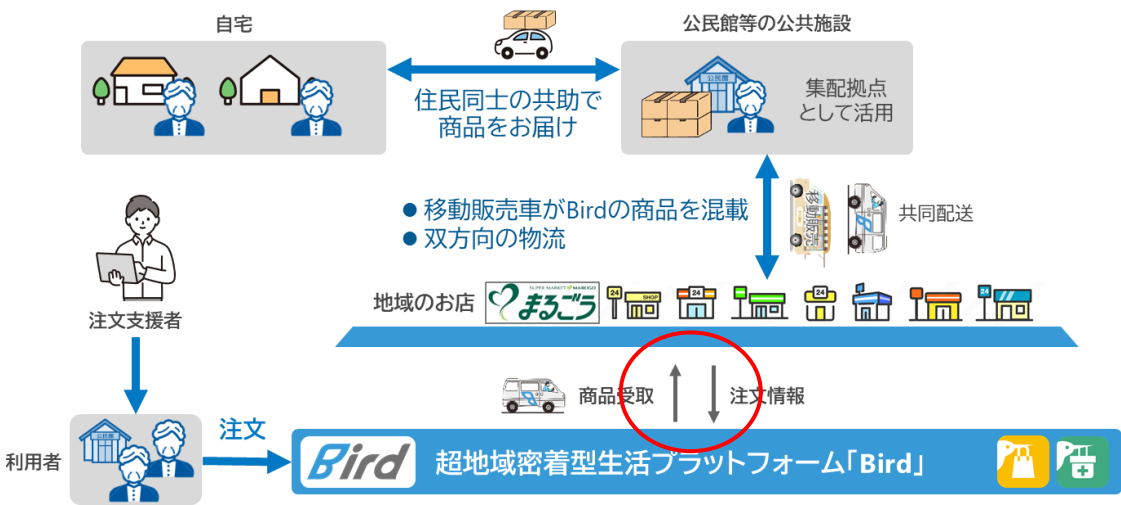
協議会構成員  
江府町  
アクシスITパートナーズ株式会社(代表者)  
株式会社丸合

【事業実施背景】中山間地域を中心に少子高齢化や人口減少が進行し、各業界の担い手不足や生活インフラの弱体化、さらに配送の非効率化等の課題が顕在化している。従来の仕組みにとらわれず、地域住民や自治体と共に地域の生活インフラを維持することが急務であることから、「Bird※」を活用した共同輸配送等で効率的かつ持続可能な生活支援体制の確立に取り組む。

## 事業内容

Point  


Bird※を活用し、複数の地元店舗の商品等をインターネットで注文し一括して配送。さらに移動販売等と連携することで共同輸配送を実現。公共施設等の拠点に配送することで効率化、住民の共助によるラストワンマイルまでの物流網を構築することを目指す。



※ 地域密着型の生活プラットフォーム。ネットモール「トリスト」や処方薬配送の「トリメディ」等の複数のサービスを展開。インターネットから地域の店舗の商品を注文、自社の配送網でお届けできる他、共同配送等との連携も可能。

## 想定事業実施効果

- 【事業実施による効果および目標】
- Birdを活用した共同配送の実現により地域の生活インフラ維持に貢献。
  - 公民館等の公共施設を集配拠点として活用することにより、配送の効率化を実現。
  - ラストワンマイルの配送に住民の共助を組み込むことで持続可能な仕組みを確立。

定量目標	目標値(2028年度末)
公民館での拠点配送導入数	20拠点以上
バードIDの登録者数	500人 ※江府町人口の20%
月間Bird注文件数	200件以上